

法律文書錬成講座（行政法）（2025 年 11 月 27 日）

【出題趣旨】

本問は、曾和俊文ほか編『事例研究行政法〔第 4 版〕』（日本評論社、2021 年）412 頁以下に掲載されている問題であるが、難易度や解答時間に鑑みて、設問や論点の数をしぼるなどの修正を行っている。本問においては、取消訴訟の原告適格、行政処分に関する裁量の有無、裁量処分に対する司法審査と複数の論点が取り扱われている。授業などで学習した知識を基礎に、事実関係及び河川法の規定等を丁寧に検討することによって、解答することが求められる。